

プロアクティブラーニングコース

Q & A

<入試>

- 1 応募の条件はありますか。
ありませんが、目安として評定平均4.0以上の生徒を対象としたコースです。
成績優秀者の場合(英数理で13以上)場合、英検、数検で準2級以上の場合は、優遇(ペーパーテストの点数に加点)されます。 入試募集概要参照
- 2 入試は、どんな問題が出されるのですか。
英数国に関しては、これまでの一般入試の問題と傾向は変わらず、一般受験生と同じ問題で受験します。理科に関しては、他校のような高度な知識を問う問題ではなく、基礎的な知識を問う問題やテーマを与えて実験を組み立ててもらおうような理科のセンスを問う問題にします。配点は国数英と同じく100点満点です。
- 3 面接は、どのような準備をすればよろしいでしょうか。
入学する目的がはっきりしているかを、まず尋ねます。また、知的好奇心のある生徒かどうかを見たいので、普段から本や新聞に目を通すように心がけてください。
- 4 入試で受からなかった場合どうなりますか。
普通コースも併願可なので、普通コースへの合格もあります。

<教育課程>

- 5 普通コースと教科書や授業内容は異なりますか。
教科書は異なり、授業進度も速くなります。普通コースにはない授業(SSHリサーチ科学、SSH情報の科学、知の理論)もあります。
なお「知の理論」とは、玉川学園のIBコースでも実践している授業(Theory of Knowledge)の日本語版です。様々な学習領域の中で「知っているということはどういうことか」を考え、関連づけ、発展させていきます。「情報、データ、信用、信念、意見、知識、知恵の違いとは何ですか?」「常識というのは社会で当然であると考えられていることですか?私たちが何かを決断する時、どんな場合に常識を考えるべきですか?」「知というものは我々の内側から生まれるものですか、外側から入ってくるものですか?」などの問いを手がかりにしつつ、生徒の意識や問題解決能力を高め、学習活動全体を統一した知的探究のフィールドへと導きます。
- 6 普通コースにある「自由研究」という授業はないのですか
ありませんが、さらに本格的に自分の関心のある分野について掘り下げて探究するため、SSHリサーチ科学、SSH情報の科学、知の理論の各授業で問題解決型の探究学習に取り組みます。
- 7 普通コースのように英語・数学は能力別クラス編成がありますか。
はじめから能力別クラスにした場合のトップのメンバーを集めますので、その中でのクラス編成はありません。
- 8 学校生活がかなり忙しいように思えますが、塾に行くことはできますか。それとも塾に行かなくても学校だけで受験対応できますか
塾に行かなくても済むようなプログラムを組みますが、ご家庭の判断で塾に行くことを選択された場合でも行けるように、平日は4:05終業(4時前後)、土曜日でも毎月1回程度SSH系の授業もしくは研修があります。
- 9 どのような教科書を採用するのですか
教科書会社が提供する何種類かの教科書のうち(中学校は一社に一種類しかありませんが、高校は一社からレベルに合わせて数種類の教科書が出ています。)、もっとも難しいレベルの教科書を使用する予定です。
- 10 私立大学受験の場合も、国公立大学受験のカリキュラムで履修しますか
選択科目を設定するので、国公立志望者が国公立向けの科目を受けている時間、私立志望者は、

私立向けの科目を選択して授業を受けることになります。

- 11 ついて行けるか心配ですが、フォローアップはしていただけるのですか。
「プロアクティブ」という意味は、「率先して行動する」、この場合「学習する」という意味です。授業内容を確認、復習する課題が出されますので、家庭学習で理解、定着をはかり、分からない場合は、自分から先生に質問に行くことを奨励します。土曜日には、フォローアップ講座を組み、レベルアップを図ります。夏休みなどの長期休暇も講習を組みます。(いずれも希望制)

<評価・進路>

- 12 成績の基準は普通コースと異なりますか。
一般受験で大学に全員合格することを目指しますので、定期試験は普通コースよりかなり難しくなりますが、成績上普通コースに比べて不利にならないよう、普通コースとすりあわせをして、ほぼ同じ成績がつくように配慮します。
- 13 途中でコース変更はできますか。
年度替わりのときPLコースから普通コースへ、またその逆も可能です。(ただし、高校2年生から3年生に進級する際の普通コースからPLコースへのコース変更はできません。)
- 14 指定校推薦や公募推薦は利用できますか。
医学部を除いて指定校推薦は受けられません。ただし、公募推薦、AO入試や自己推薦入試は出願可能です。12年進級時に普通コースに移ることで指定校推薦も受けられるようになります。
- 15 玉川大学への内部進学はできますか。
普通コースの11, 5年に伴う玉川大学 期学内入試を受けることはできませんが、12月の期学内入試を受けることはできます。

<課外活動>

- 16 部活動は参加できますか。
平日は7時間目までありますが、4:05に授業終了(+終会HR)で解散になりますので、その後クラブ活動に参加できます。土日も、午後から活動できます(必修企画がない場合は午前から参加可)。
- 17 行事に参加できますか。
普通コースと同様すべての行事に参加します。なお、これら以外に、SSHの外部発表会や数学、科学オリンピック参加など、多彩な活動を予定しています。
- 18 海外研修はありますか。
コースとしての海外研修を2年生で予定しています。この他にも短期海外研修に参加するよう奨励しています。
- 19 文系でもSSHの企画に参加しなければいけませんか。
このコースのメンバーは、SSHの活動の主力メンバーという位置づけですので、10年次と11年の理系は原則として、11年文系と12年次は任意で、SSHの活動に参加します。

<諸費用>

- 20 学費は高くなりますか。
普通コースと同額です。
- 21 土曜日や長期休暇の講座は有料ですか。
高学年の教員による講座ですので、無料です。
- 22 模擬試験は有料ですか。
模擬試験は年に6回ほど予定しています。内2回は学校負担になりますが、他の4回は自己負担になります。